

感染症情報 10月10日～16日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①手足口病	374例(堺市	37例)
②感染性胃腸炎	326例(堺市	24例)
③溶連菌感染症	110例(堺市	2例)
④RSウイルス感染症	108例(堺市	15例)
⑤ヘルパンギーナ	72例(堺市	4例)

前週比7.0%減の1,073件の報告数であった。手足口病が府下では7%減、堺市で前回49例→今回37例であった。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ13%減、堺市で前週29例→今回24例であった。溶連菌感染症が府下で31%増、堺市で6例→2例であった。RSウイルス感染症が府下で21%減、堺市で前週24例→今回15例であった。堺市の定点当たり1.26→0.79。ヘルパンギーナが府下で23%減、堺市は前週9例→今回4例であった。インフルエンザが府下で前週3例→今回14例の報告があった。堺市では前週・今回とも0例であった。定点あたりは0.05。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 9/26～10/2 +19,613例、累計2,100,780例に、
10/3～10/9 +15,077例、累計2,115,857例に、
10/10～10/16 +16,105例、累計2,131,962例になっていた。

陽性率 9/28～10/4 104,233検査中、18,247件陽性、陽性率17.5%、
10/5～10/11 88,626検査中、12,618件陽性、陽性率14.2%、
10/12～10/18 104,895検査中、18,687件陽性、陽性率17.8%

【堺市の推移】(9月27日から大阪府は堺市の陽性者数、総数を公表しなくなった。比較できるように9月12日の週から遡って、堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計を表している)

陽性者数 9/26～10/2 +1,934例、累計は175,515例であった。
10/3～10/9 +1,532例、累計は177,047例であった。
10/10～10/16 +1,756例、累計は178,803例であった。

陽性率 9/29～10/5 8,232検査中、1,775件陽性、陽性率21.6%、
10/6～10/12 7,987検査中、1,295件陽性、陽性率16.2%、
10/13～10/19 9,878検査中、1,985件陽性、陽性率20.1%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。